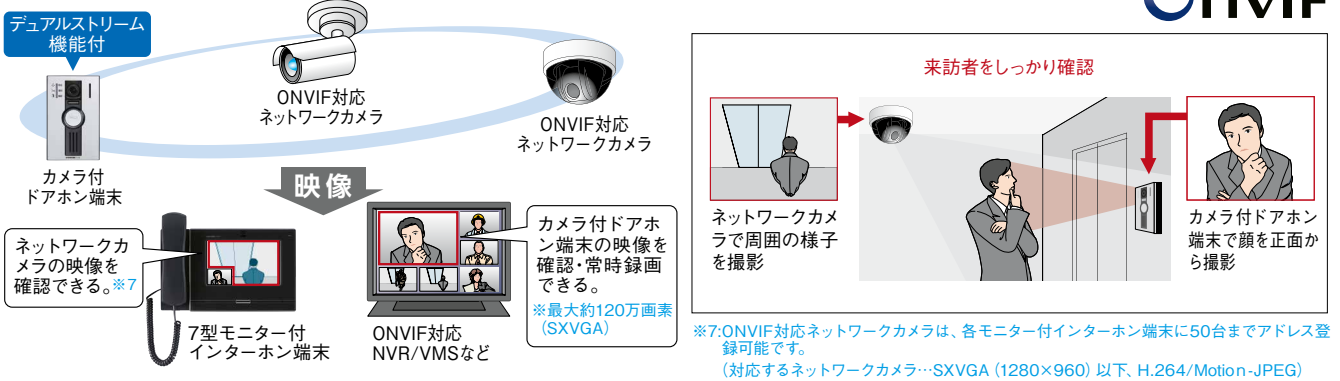


録画システム・ネットワークカメラとの連携例

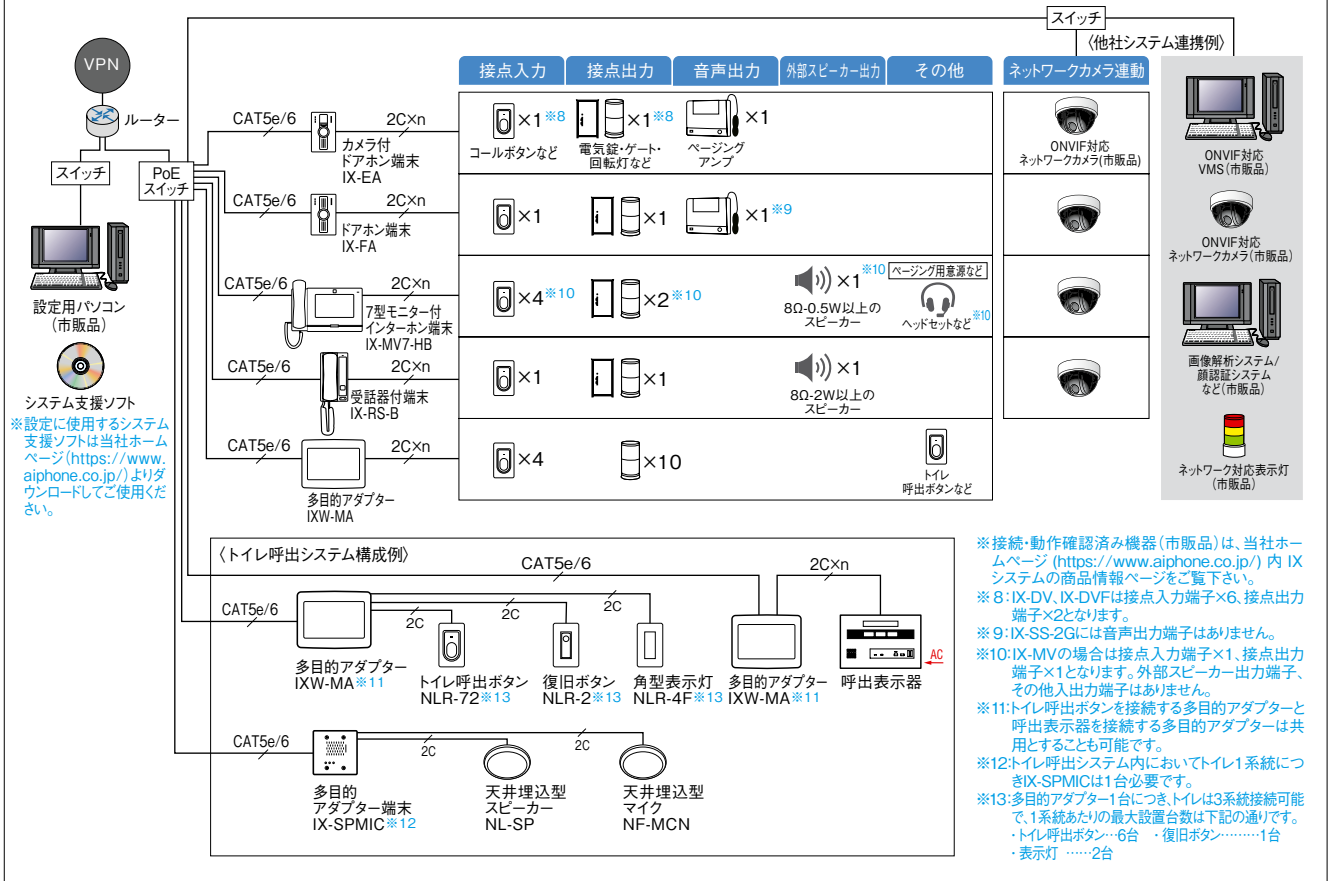
インターホン業界で初めて ONVIF の定めるネットワークビデオ製品のインターフェース仕様に対応しました。(2013年8月現在(当社調べ))



用語解説

- ONVIF(Open Network Video Interface Forum)  
ネットワークビデオ製品のインターフェース規格標準化フォーラムの略称。ONVIFのインターフェース規格は、監視カメラなどのネットワークビデオ製品において、異なるメーカーの製品同士でもライブ映像や音声、制御情報などをやりとりできるようにするための規格。
- VMS(Video Management Software(または System))  
ビデオマネージメントソフトウェア(またはシステム)の略称。IPネットワークを利用した映像管理ソフトウェア。インストールするサーバーやカメラはメーカーを選ばない為、ユーザーに合わせたシステム構築ができる。
- NVR(Network Video Recorder)  
ネットワークビデオレコーダーの略称。ネットワークカメラの映像を、IPネットワークを経由して録画する機器。
- API 開示  
API(Application Program Interface)…アプリケーションプログラムインターフェースの略称。プログラミングの際に使用できる命令や関数を開示。インターホンの機能をユーザープログラムから制御することができ、またインターホンの情報をユーザープログラムが取得することができる。

システム構成例



ご注意

- ネットワークに関する制約事項**
- 無線通信を経由するとセキュリティや通信速度遅延などにより正常に動作しない場合があるため、有線LANを推奨。
  - DHCPやステートレス自動設定によるIPアドレスの自動割付の有無により、ネットワーク設定の手順や方法が異なる。
  - IPv4でDHCPによるIPアドレスの自動割り振りを行う場合は、DHCPサーバーで各端末に固定のIPアドレスを割り振るように設定すること。
  - 納入先のネットワーク管理状況に応じて、ネットワーク管理者との打合せや設定作業が必要になる。
  - 故障時にシステムの設定データを復元する目的のため、機器すべての設定データを大切に保管すること。データの保存時にファイル名が同じにならないよう、注意が必要。
  - 本システムで使用するプロトコル:IPv4、IPv6、TCP、UDP、SIP、HTTP、HTTPS、RTSP、RTP、RTCP、IGMP、SMTP、FTP、DHCP、NTP、DNS、MLD
  - ネットワーク環境により、動作に遅延が発生する場合があります。
- 制約事項**
- パソコン(市販品)によるシステム設定が必要。
  - 拡声自動交互通話方式の場合は、相手側の通話音/周囲環境などにより自然な会話ができない場合がある。
  - 該当のドアホン端末で呼出中、通話中は、そのドアホン端末に対してのモニタリングは不可。
  - 通常呼出中に優先呼出が行われると、優先度により映像が切断される場合がある。
  - システム構成により、モニター付インターホン端末で応答した場合に、通話を開始するまで時間がかかる場合がある。
  - システム更新をしている間は、機器の操作はできない。